

第7回 公開講座

宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年
富山教区慶讃法要讃仰事業



福井県敦賀市 真宗大谷派 高雲寺

しゃくほうかい

ジエシー釋 萌海 氏

テーマ

南無阿弥陀仏

人と生まれたことの
意味をたずねていこう

2026年

3月15日(日)

開演13時30分 受付開始30分前
(終了は4時を予定しております)

聴講料
500円

◎講演後、ボランティアネットワークによるお汁粉のふるまいがあります。
◎刑務所作業製品展示即売会のコーナーを設けております。

真宗大谷派 富山別院(東別院)

富山市総曲輪2丁目8-29
TEL:076(421)3272

2023年春、親鸞聖人が誕生して850年、そして浄土真宗が開かれて800年となる年を迎えることから「宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要」が京都の東本願寺で勤まりました。富山教区では2026年5月30日に「慶讃法要」を井波別院を会場に予定しております。

それに先立ち、讃仰法要を富山別院公開講座と合わせて音楽法要形式で行います。音楽法要とは、西洋音楽の音の表現による法要の形式です。僧侶・門徒が共に勤めできる次第が編成されています。合唱団は富山教区合唱団『コール菩提樹』です。

広く一般の方にも開かれた講座ですので、みなさんの参加をお待ちしています。

✧ 講師からのメッセージ ✧

南無阿弥陀仏はラベルだけではない、it must be alive. Alive means, to come from heart.

お念仏に生きる人と近い、教えに生きる人となる。固有名詞を持った存在と出遇いを通して、奥深いところにある法蔵菩薩の存在に気付かされ、awakening to our true self という歩みが始まります。

仏法は、事実を事実として正しく見つめ、受け止めることから出発するが、最愛の家族の死ほど受け止めがたい事実は他にありません。

「涙の出るようなご縁に出遭わないと仏法は響かない」、辛い現実に出逢ったからこそ、それまでに見えなかった世界に気付かされるようになる。悩みがなくなることが救いではない、共に悩めることが救いです。

👤 講師プロフィール

母の安楽死による心の落ち込みから「命は誰のものか」の問いを頂き、「今いのちがあなたを生きている」という真宗大谷派の標語に出遇い、その教えに惹かれ僧侶として歩み始める。2022年真宗大谷派教師、2024年8月に真宗大谷派で初の外国人住職に就任し、現在は福井県敦賀市船場山高雲寺第二七代住職として御門徒と共に聞法生活を送っている。2025年准堂衆補となる。

富山別院のおもな年中法要・行事	
1月1日	初参り・初鐘の集い 【修正会】
1月15日	富山別院開基厳如上人御忌法要
3月	春季彼岸会 ※春分の日を中日とし、前後3日間
7月29日 ～31日	暁天講座
8月1日	戦死・戦災死者追弔法要兼申経法要 「八・一法要」
9月	秋季彼岸会 ※秋分の日を中日とし、前後3日間
10月6日 ～8日	富山別院報恩講
11月27日 ～28日	宗祖親鸞聖人御正忌法要「ご満さん」
毎月15日	開基上人御命日 定例法座



【交通／アクセス】
JR線「富山駅」南口より
徒歩 15分
車 5分

※駐車場には限りがございます。
満車時お近くの有料駐車場を
ご利用ください。

